しゅつが

はんも

出芽から繁茂へ

1学年 学年だより 第18号 令和3年12月23日(木)

2021を終えて

小学校生活との違いに戸惑いながらも始まった中学校生活も、4月から早9ヵ月が経ちました。生徒は学習や行事を重ね、学習内容の理解を深める努力やクラスの団結力を育てることで、生徒一人ひとりが一回りも二回りも成長したと感じています。充実した表情で自然と笑顔になる生徒も多くいたように感じています。

これも、ご家庭のご協力があったからだと思います。ここまで大きなトラブルがなく過ごせたことに感謝申し上げます。



冬季休業前の集会での代表の作文を紹介します。

これまでを振り返って

1 学年代表 3組

私たちが一年生として過ごせる日々も気がつけば残り三か月。二学期前半を振り返ってみると、体育祭などクラス全員で協力する行事や新人戦などがありました。

今年の体育祭はコロナウィルス感染症対策として全校生徒で行うことができず、学年ごとの開催となりました。一年生として初めてのことで、試行錯誤しながらの体育祭になったと思います。はじめは思い通りにいかなかったクラスもあったと思いますが、仲間と絆を深めていったことにより体育祭当日は各クラス共に一致団結した姿が見られ、一人ひとりが自分のやるべきことにしっかりと向き合いながら楽しんでいたように感じました。

部活動では新人戦など各部の大会に向けて忍耐力や協調性を育んできたと思います。これからも先輩や友達などの仲間と切磋琢磨しながら、部活動の雰囲気、活力を高めていけたらよいと思います。

生活面に於いては、未だ課題としてあげられるものもあります。そのうちの一つはコロナウィルス感染症対策です。最近感染者が減少傾向にあるためか、気の緩みが生じている姿が見られます。他人事だと思わずに対策に取り組んでもらいたいです。それと同様に授業態度についても、周りの人のことを考えて行動してほしいです。

また、二学期中間考査では、今までの結果をもとに苦手な教科をレベルアップしようと勉強に励んでいた人もいたと思います。この調子で冬休み明けの実力テストと学年最後の期末考査でもしっかりと復習に取り組んで臨みましょう。

冬休みが終わると、今のクラスメイトと過ごせる時間も残りわずかとなります。周りを見れば自分を支えてくれる友達がたくさんいるのではないでしょうか。そんな友達との時間を大切にし、二年生へ向けて少しずつ意識を高めていけたらと思います。

1月7日(金)は実力考査で、弁当になります。ご準備をよろしくお願いします。